

第7号様式（第14条関係）

<p>1 少量危険物貯蔵取扱所 設置（変更）届出書 指定可燃物貯蔵取扱所</p>	
<p>2 年 月 日</p>	
<p>東京消防庁</p>	
<p>3 消防署長 殿</p>	
<p>4 届出者</p>	
<p>住所 電話 ()</p>	
<p>氏名 印</p>	
<p>貯蔵取扱所の所在地</p>	<p>5 電話 ()</p>
<p>貯蔵取扱所の名称、 代 表 者 名</p>	<p>6</p>
<p>類 ・ 品 名 (指 定 数 量)</p>	<p>7</p>
<p>最 大 数 量</p>	<p>8 $\frac{kg}{m^3}$ 指定数量の倍数又は条例 別表第7の数量の倍数 9 倍</p>
<p>貯蔵取扱所の位置、 構造、設備の概要</p>	<p>10</p>
<p>危険物又は指定可燃物の 貯蔵・取扱い方法の概要</p>	<p>11</p>
<p>消 防 用 設 備 等</p>	<p>12</p>
<p>そ の 他</p>	<p>13</p>
<p>※ 受 付 欄</p>	<p>※ 経 過 欄</p>

備考1 届出者が法人の場合、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 2 ※欄には、記入しないこと。

[少量危険物貯蔵取扱所設置（変更）届出書の記入要領]

1. 届出に係る区分以外を二重線で末梢します。
2. 届出書を提出する日を記入します。
3. あて先は、「東京消防庁 ○○消防署長」と記入する。
4. 「届出者」欄は、少量危険物を貯蔵し、又は取り扱う者の住所、氏名を記入する。届出者が法人の場合は、名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入する。
5. 「貯蔵取扱所の所在地」欄は、貯蔵取扱所を設置又は変更しようとする場所の所在地を記入する。
6. 「貯蔵取扱所の名称、代表者名」欄は、貯蔵取扱所の所有者等が個人の場合は氏名を、法人の場合は事業所の名称と代表者の職・氏名を記入する。
7. 「類・品名（指定数量）」欄は、危険物の類及び品名を記入するとともに、化学名、通称名を併記する。記入しきれない場合は「別紙のとおり」とし、別紙に記入する。
【例】・第四類第1石油類（ガソリン）
・第四類第2石油類（灯油）
8. 「最大数量」欄は、1日のうちで、貯蔵又は取り扱う少量危険物の最大となる数量を記入する。
9. 「指定数量の倍数又は条例別表第7の数量の倍数」欄は、最大数量に記入した数量をもとに、その倍数を記入する。
10. 「貯蔵取扱所の位置、構造、設備の概要」欄は、貯蔵取扱所の概要を簡記する。
【例】（屋外の場合）敷地南側隅、コンクリート地盤、排水溝により境界を明示する。
（屋内の場合）北側ボイラー室、主要構造部は耐火構造、床面は浸透防止構造。
11. 「危険物の貯蔵・取扱い方法の概要」欄は、屋内貯蔵、屋外貯蔵、屋内タンク、屋外タンク、地下タンク、移動タンク等の施設形態と貯蔵・取扱い方法の概要を簡記する。
【例】・震災時等に発電機室において、ウィングポンプによりドラム缶からサービスタンクに軽油を注油する。
12. 「消防用設備等」欄は、消防用設備等の種類と設置数を記入する。
13. 「その他」欄は、貯蔵又は取扱いを開始する予定年月日、設計者、施行者等の所在・名称・電話番号のほか、特異な事項等を記入する。